

# ひょうたん池自然を考えよう会の発足と活動について

この会は、1995年1月に開かれた総会で決定した「ひょうたん池周辺の自然を生かした市民の憩いの場とすることを求める」請願書を磐田市議会に提出することが出発点となりました。

この請願が議会に採択されて以来、ひょうたん池の整備と周辺の昔からの動植物の保護、水辺の遊び場づくりを中心とした作業や小学生対象の観察会、ウォーキング中継点での案内と講演会の開催などの活動を進めています。

ひょうたん池では、昔この地方で飛び交ったホタルの復活をめざして飼育と放流に取り組む一方、子供たちに初夏の夜に安らぎと夢のホタル観賞会を開催しています。

## 会の主な表彰

- 1997年 2月 静岡県コミュニティ活動優良賞
- 2001年 2月 静岡県都市景観賞優秀賞
- 2004年 2月 静岡県コミュニティ活動優秀賞
- 2004年 7月 静岡県袋井土木事務所 河川愛護活動感謝状
- 2004年 11月 財団法人あしたの日本を創る協会 ふるさとづくり賞振興奨励賞
- 2004年 12月 静岡県文化財団地域文化活動奨励賞
- 2005年 11月 静岡県公民館連絡協議会公民館大会活動賞
- 2008年 5月 静岡県立浜松特別支援学校磐田分校感謝状
- 2008年 8月 静岡県河川愛護知事褒章
- 2010年 5月 日本河川協会 河川功労賞
- 2011年 11月 静岡新聞・静岡放送第31回善行賞
- 2014年 12月 環境省 水・土壌環境保全活動功労者表彰
- 2016年 6月 環境保全功労者知事褒章

## 「ひょうたん池の歌」

- 磐田のまんなか  
小さな池がありました  
そこにはきれいな湧き水があふれ  
川から海へとそそいでいます  
心のふるさと 西貝の宝  
大切なシンボルひょうたんの流れ  
大切なシンボルひょうたんの流れ
- 磐田のまんなか  
小さな池がありました  
そこにはかがやくトンボたちや  
メダカの群れがおよんでいます  
心のふるさと 西貝の宝  
大切なシンボルひょうたんのかたち  
大切なシンボルひょうたんのかたち

地域名	西部	総数
豊富なわき水	153か所	584か所
減っているわき水	116か所	297か所
なくなったわき水	96か所	150か所
なくなった割合	26.3%	14.5%

静岡県のわき水の数(なくなったわき水も含めて) 総数:1031か所

のくらしやものをつくるために、たくさんの水を使っています。水の恵みを未来に受け継いでいくためには、水が生まれ変わった自然のしくみ=水循環を守っていくことが大切です。水がくりにえし使われる資源であることを忘れず、一人一人が、水を無駄にしないように、ふだんから取り組んでいきたいと思います。



毎年数回、池の中に繁茂した藻取り作業を実施  
ひょうたん池で育ったホタルの乱舞  
ホタルの生態



[交通アクセス]  
●JR磐田駅から徒歩30分 ●JR御厨駅から徒歩20分  
●東名高速「磐田.I.C.」より車で15分

# やまぎの湧水 ひょうたん池



ひょうたん池自然を考えよう会  
事務局 〒438-0026 静岡県磐田市西貝塚1377-5  
磐田市西貝交流センター内  
☎(0538)32-4853

2020年4月改訂 印刷 株式会社大進堂

# ひょうたん池を21世紀のまちづくりの中心に

もともと田園風景と山林に恵まれ、豊かな里山であった西貝地域も、開発が進むにつれて自然とのふれあいの場が少なくなってきました。

貴重な自然が残されたひょうたん池周辺は、磐田市まちづくり会議のなかで「自然環境保全ゾーン」に位置づけられています。静岡県環境部でも「故郷の湧水」保全モデル事業に指定されました。

ひょうたん池は、磐田市のまん中です。皆さんと一緒にひょうたん池を21世紀のまちづくりの中心にした憩いの場にしていきましょう。

まちづくりの輪を広げ、積極的にだれでも地域づくりに参加できるようにしたいものです。

## 【ひょうたん池周辺の未来像】



# ひょうたん池周辺の成り立ち

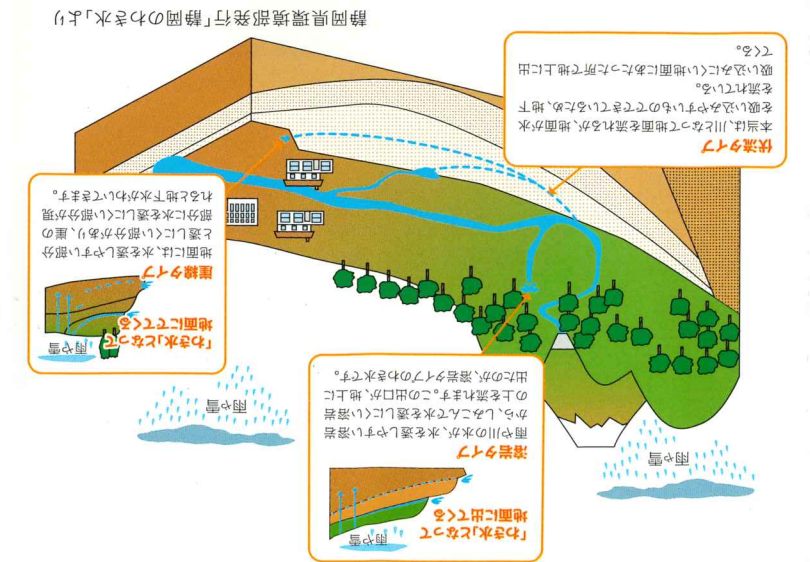
安久路の水田は、里山に囲まれた水郷地帯にあり、収穫された稲は農業用の木舟により運ばれていました。網の目の用水と数ヶ所の池が繋がり、その一つがひょうたん池でした。

安久路の水田の歴史は、江戸時代に湿地帯の新田開墾に始まり、明治時代の先進的な耕地整理へと続き、過去には先人たちの多大な労苦がありました。

磐田原台地への企業誘致により、その排水対策としての安久路川造成とともに土地改良事業が施行され現地形となりました。

地球は、太陽系の中で水に恵まれているただ1つの惑星です。この地球上にある水のうち、約97%は海の水で淡水(塩からくなく水)は約3%しかありません。しかもこの淡水の大部分は北極や南極などの氷や雪としてたくわえられているので、わたしたちが利用しやすい、川・湖や地下水などの水は、全体の約0.8%しかありません。また、水は太陽エネルギーにより、液体、気体、固体とさまざまな姿を変えます。地上に降った雨や雪は川になり、雲に凝り地面にしみこんだりして海に流れこむ一方、蒸発して水蒸気になり、雲になって再び地上に雨や雪を降らせます。地球上の水の量は限られています。このような自然の水循環を通して、わたしたちにくりかえし恵みを与えています。水はすべての生き物にとって欠かせないものであり、特に人間は、毎日

# 水は、たえず循環しています!



台地周辺に見られるもの。ひょうたん池はこのタイプになります。1.崖線タイプ:台地の崖からわき出るもの。磐田原台地や三方ヶ原です。ひょうたん池はこのタイプになります。2.溶岩タイプ:富士山麓、伊豆半島の溶岩地質の割れ目とおつてくるもの。3.伏流タイプ:河川の伏流水がわき出るもの。大井川や天竜川の流域に多く見られるものです。

# 静岡県のわき水は、大きく3つに分類できます。



市政50周年記念のひょうたん池の案内標識



絶滅危惧種の  
ヨバナサオイトトンボ



キンパナ



タイリクパラタナオ



ひょうたん池安久路川さくらつつみ



周辺に生息する「水辺の宝石」カワセミ



アオモンイトトンボ  
池の特徴的な種類で雌は異色、  
同色の両方が見られます



タモボコ



メダカ

2001年繁殖を確認したヒクイナ



シロメモリがあざやかな  
モノサントンボ



あざやかな黄色の  
キイトンボ



豊富な水量が湧き出ています



カワサノ

小さくても大きな魅力いっぱいの  
豊富な湧水のひょうたん池  
“いつまでも愛され語り合えるように”



チョウトンボ  
毎年数匹確認されています



ホタル



ホタル飼育舎



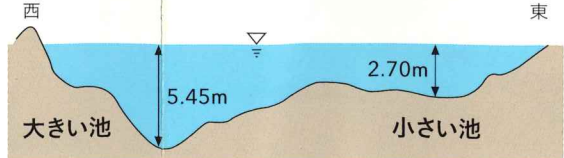
### ひょうたん池の水

- (1) 湧水量  
毎分…1.5トン(一日…2,160トン)
- (2) 水質…浄化すれば非常用に利用できる水
- PH(酸性度)……………6.2
- DO(溶存酸素量)……………8.8mg/ℓ
- COD(化学的酸素要求量)……………1.1mg/ℓ
- BOD(生物学的酸素要求量)……………0.2mg/ℓ
- SS(浮遊物質)……………1.0mg/ℓ
- 硝酸性窒素……………16.0mg/ℓ
- 塩素イオン……………28.6mg/ℓ

磐田保健所の調査による

### ひょうたん池の外観

- (1) 形状:ひょうたん形(周囲約150メートル)  
東側が小さいふくらみ(飲み口)、真ん中がくびれ、  
西側が大きいふくらみ
- (2) 水深  
西側の「大きいふくらみ」のほぼ中心点(最深部)  
…5メートル45センチ  
東側の「小さいふくらみ」のほぼ中心点  
…2メートル70センチ



絶滅危惧種のベニイトトンボ  
(連結産卵)



### 魅力いっぱい ひょうたん池の自然

「天然の水族館」ひょうたん池の中で育つ生き物たち  
豊富な湧水と水面に広がる水藻の中で、無数の水性昆虫や魚たちが小さな生命をたくわえています。中でも絶滅危惧種のクロメダカは貴重です。また、コオイムシやヌマエビなどを初めとする小さな生命が生息する風景は心をなごませてくれます。ひょうたん池は、まさに「天然の水族館」です。さらに、ひょうたん池の魅力はトンボがすぐ目の前で観察できることです。一年中ほぼ一定水温(16度前後)の湧水の中で育つヤゴはトンボとなり、春から秋にかけて無数に飛び交います。小さなからだをキラキラと輝かせる姿は自然そのものです。  
周囲わずか150メートルの小さなひょうたん池ですが、周りはアシとマコモに囲まれ、絶滅危惧種のベニイトトンボをはじめとして、約20種類のトンボ(イトトンボ8種類)が確認されています。



自然や環境問題の学習の場として